

# にほんご発音ラボ

## かんご じよすうし 漢語の助数詞 (1)



### かんご じよすうし 漢語の助数詞

★「数詞+漢語の助数詞」で数えるとき、語頭（語の最初）が「無声音」の助数詞では、  
すうし じよすうし おと か ひょう  
数詞や助数詞の音が変わることがあります<表 1>。

☞多くの場合、数詞は【基本形】「いち、に、さん、よん、ご、ろく、なな、はち、き  
ひょう だいはうてき かんご かぞ かた  
ゆう、じゆう」を使います<表 1・灰色の部分>。

表 1 代表的な漢語の数え方

かんご じよすうし 漢語の助数詞		すうし 数詞	すうし じよすうし 数詞+助数詞
ごとう 語頭が	がっ ～月	すべ かんご 全て漢語	
ゆうせいおん 有声音	じ じかん ねん えん ～時、～時間、～年、～円、 にん いじょう ～人(3人以上)	4「よ」を つか 使う	おと か 音が変わらない
	①～倍、～枚、～台、～段、～番 ばい まい だい だん ばん	【基本形】 きほんけい	
ごとう 語頭が	ぎょう かい かい げつ こ ②カ行：～階、～回、～か月、～個 ぎょう ぎょう しゅう しゅうかん さい ③サ行・タ行：～週、～週間、～歳、 さつ どう ～冊、～頭		そくおんか 促音化 (1・6・10)
むせいおん 無声音	④ハ行：～本、～杯 ほん はい		そくおんか 促音化 (1・6・8・10) じよすうし おと か 助数詞の音も変わる



### ゆうせいおん むせいおん 有声音と無声音

★喉の奥にある“声帯”が振動してできる音（例：母音、マ行の[m]、ダ行の[d]）を  
ゆうせいおん しんどう おと ぎょう  
「有声音」、振動しないのでできる音（例：カ行の[k]、サ行の[s]）を「無声音」とい  
います。

☞有声音は喉に手を当てると震えているのがわかります。無声音のときは震えません。



### かぞ かた ほうそく 数え方の法則 1

ゆうせいおん はじ かんごじよすうし かぞ すうし じよすうし おと か  
有声音から始まる漢語助数詞で数えるとき、数詞も助数詞も音が変わりません。

かぞ かた ばい  
数え方①-1 「～倍」

★ “倍数”をあらわす「～倍」は全て【b】型です（【基本形】+倍）。



1倍 2倍 3倍 4倍 5倍 6倍 7倍 8倍 9倍 10倍  
♪ 2倍と5倍は1 2型です。「にーばい」ごーばい」と伸ばしません。

かぞ かた まい  
数え方①-2 「～枚」

★ “平らな形”を数えます（【基本形】+枚）。

例) 皿、DVD、切手、葉書、お札、紙、ハンカチ、Tシャツ、ワイシャツ、布団



1枚 2枚 3枚 4枚 5枚 6枚 7枚 8枚 9枚 10枚  
【b】  
♪ 2枚と5枚は1 2型です。「にーまい」「ごーまい」と伸ばしません。  
♪ アクセントは5枚だけ【b】型です。



いちまい た  
♪ 1枚足りない……♪

ばんちょうさらやしき かいだん こわ はなし うた きく さら かぞ  
「番町皿屋敷」という怪談（怖い話）の歌です。お菊さんと一っしょに、お皿を数えましょう（♪ Drill Video あらすじ）。

ひょうげん  
ことばと表現

- ▶ 足りない：「足りる」の否定形。必要なものが十分でないこと。
- ▶ ～ましょう：「マス形+ましょう」。人と一っしょに何かしたいとき、誘う（呼びかける）表現。



れんぼいん たか ちが くべつ  
連母音は高さの違いをはっきり区別しましょう

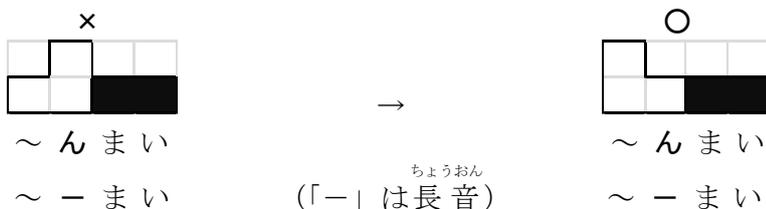
★ 2 【a】型の助数詞「枚 mai」は、母音の[a]と[i]が連続しています（「連母音」といいます）。[ma]と[i]は同じぐらいの“長さ”と“大きさ”です。また、“高さ”は急に低くなります（「無い nai」も同じ）。英語の「my」のように発音しません。



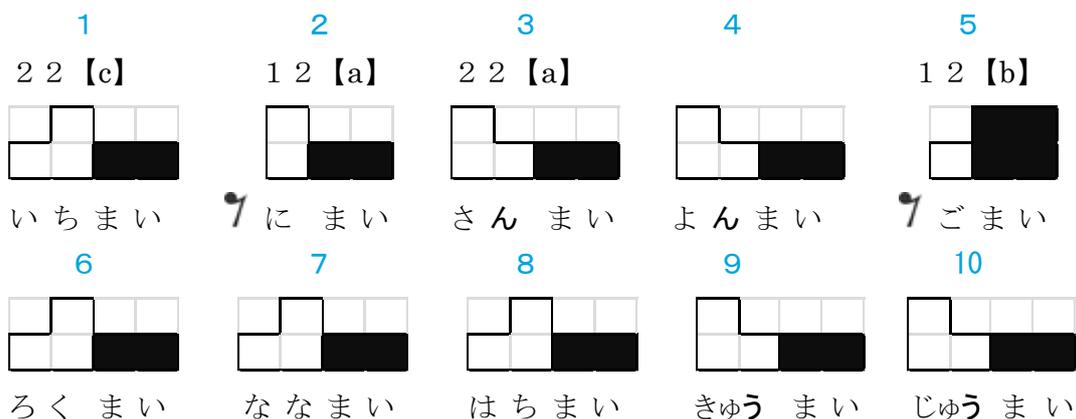
にほんご発音ラボ

♪アクセントは「～<sup>きほん</sup>まい」が基本です（例：いち<sup>れいがい</sup>まい）（\*例外：5枚は【b】型）。

👉しかし、「枚」の前が3・4（撥音）、9・10（長音）では、3枚「さ<sup>さ</sup>ん<sup>め</sup>まい」・4枚「よ<sup>さ</sup>ん<sup>め</sup>まい」、9枚「きゅ<sup>さ</sup>う<sup>め</sup>まい」・10枚「じゅ<sup>さ</sup>う<sup>め</sup>まい」と、“下がり目”が1モーラ早くなります。特殊音では下降できないためです。

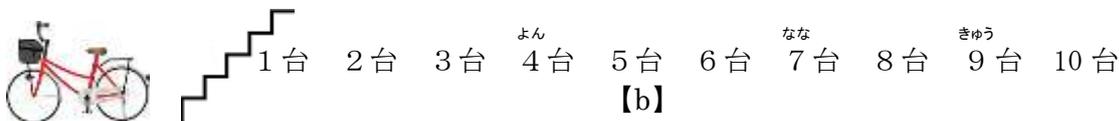


アクセントの法則1 特殊音は“下がり目”になりません。



かぞ かつ だん だん  
 数え方①-3 「～台」「～段」

★「～枚」と同じリズムとアクセントで数えます（【基本形】+台、段）。



かぞ かつ ばん  
 数え方①-4 「～番」

★3番も【b】型ですが、ほかは「～枚」と同様に数えます（【基本形】+番）。

